

# 「社友会誌」(第61号)は 8月24日発行です!!

— ご投稿とご支援に感謝を申し上げます —

会誌編集委員会

オリンピック開催後も新型コロナ感染者は爆発的に増え続け、ワクチン接種も予防効果が疑問視される事態となっております。会員の皆さまには、昨年引き続き熱中症予防を行いつつの巣ごもりを強いられ、我慢の夏をお過ごしのこととご拝察いたします。

さて、コロナ禍による「緊急事態宣言」が常態化する中で、皆さまには多くのご投稿をいただき、誠にありがとうございました。社友会（友和会）の活動は、総会・懇親会が2年連続で中止となったほか、委員会や支部活動の殆どが休止しております。そのような状況下、会員相互の消息欄である「ひとりひとこと」につきましても、昨年とほぼ同じ五百名を超えるご投稿をいただきました。今年は、コロナ禍の中で皆さまの相互を励まし合う「ひとこと」や、コロナ後を見据えて体力作りに取り組む力強い投稿が多いように感じました。

なお、「緊急事態宣言」発出による社友会新宿サロン閉鎖のため、今年も昨年に引き続いて編集委員在宅での編集を余儀なくされました。昨年「60号」の発行が例年より遅くなったことを踏まえ、スケジュールを前倒しして臨んだことで「61号」は何とか例年どおりの発行時期を確保できました。

「社友会誌」の編集・発行に際し、事務局をはじめ多くの皆さまにご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございました。今後とも皆さまの「社友会誌」を目指して努力を重ねて参りますので、会員の皆さまの一層のご支援をお願い申し上げます。



「社友会誌」(第61号)は以下の委員で編集させていただきました。

(委員長)山内 泰雄	菅原 團三郎	島田 時子
渡部 正子	地主 裕子	小澤 葉子
遠藤 健夫	芦口 一彦	渡辺 剛庸
堀 義雄	津吹 茂	小池 寿美代